

学校給食の放射性物質測定結果

沼田市では、学校給食の安全確認と児童生徒に安全な学校給食を提供するため、市消費生活センター内に設置してある検査機器を利用して、調理済み食材の放射能検査を実施しています。

6月10日(水)に実施した、学校給食調理済み食材(学校給食センター)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	不検出	3.2Bq/Kg	—
放射性セシウム 134	不検出	4.7Bq/Kg	
放射性セシウム 137	不検出	3.6Bq/Kg	

※不検出

不検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

※放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品:100Bq/Kg)との比較は、セシウム 134 とセシウム 137 を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品ごとに別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1 検査食品(学校給食調理済み食材)

(1) ごはん

〔使用食材〕精白米(沼田)

(2) イワシの梅煮

〔使用食材〕いわし(国産)

(3) 筑前煮

〔使用食材〕鶏肉(岩手)、にんじん(茨城)、ごぼう(群馬)、こんにゃく(沼田)
いんげん(インド)

(4) わかめのみそ汁

〔使用食材〕大根(群馬)、じゃがいも(長崎)、木綿豆腐(輸入)、油揚げ(輸入)、根深ネギ(茨城)、カットわかめ(韓国)

2 調理場所…沼田市学校給食センター

3 調理日…令和8年6月10日(水)

4 測定日…令和8年6月10日(水)

5 測定方法

市消費生活センター設置の簡易測定器

測定機器…NaI(Ti)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300 を用いた簡易測定(測定時間:30分)